

技術仕様

サポート	仕様
BLUETOOTH バージョン	4.0, 4.1, 4.2 & 5.0
信号発生器	仕様
周波数範囲	2402 MHz to 2480 MHz
周波数精度	+/- 1.0 ppm
AGING	<0.5 ppm/年 35°C
出力レベル	-100 dBm to -40 dBm
解像度	0.5 dB
エラーレベル	+/- 1.5 dB
変調	GFSK
アナライザ	仕様
周波数範囲	信号発生器と同じ
測定 (NTP) 範囲	-50 dBm to +10 dBm
測定 (NTP) 分解能	0.1 dB
NTP精度	+/- 1.0 dB
接続	仕様
RF IN/OUT (DUT 0 & 1)	N (50Ω)
DUT HCI (DUT 0 & 1)	USB, UART 2 & 4 wire, 1.8 - 5.0 V (auto-level sensing)
一般仕様	仕様
消費電力	約. 18 W
動作温度範囲	+15°C to +40°C (59°F to 95°F)
保管温度範囲	-20°C to +60°C (35°F to 140°F)
動作湿度	< 75% 40°C (104°F) 相対湿度 結露なし
寸法 (WXHxD)	255 x 105 x 270 mm (約. 10 x 4 1/8 x 10 1/2 in)
質量	3.9 kg (8 lbs 10 oz)

型名

RTX NO.	品名	概要
95101347	RTX2254SA-1 BLE RF tester	BLE RF tester with support for 1 DUT
95101348	RTX2254SA-2 BLE RF tester	BLE RF tester with support for 2 DUTs



RTX2254 BLUETOOTH RF TESTER データシート

RTX2254は、PCBAと最終アセンブリレベルの両方でBluetooth低エネルギーデバイスのRFパスの重要なパラメトリックテストを実行できるようにすることで、非常に効率的で費用効果の高い品質とパフォーマンスの監視方法を提供します。

RTX2254

RTX2254は、主に製造テスト用に設計された専用Bluetooth Low-Energy RFテストです。多彩な設計により、Q/AやR&Dなどの他のアプリケーションにも容易に対応できます。RTX2254の設計と機能は、RF測定の効率的な実行を保証し、積極的な価格と組み合わせることで、全体的なテストコストを最小限に抑えます。

RTX2254は余分な物が無い設計であり、スタンドアロンまたは製造環境用のATEシステムに組み込まれた、効率的に使用するために必要なものを正確に含んでいます。統合を簡素化し、堅牢性を強化するために、プロテクションとレベル変換を含むすべてのインターフェイスがRTX 2254に統合されています。RTXの多彩なドライバにより、RTX2254を自分のATEシステムに簡単に統合できます。

特長

- Bluetoothバージョン4.0,4.1,4.2 & 5.0をサポート
- 主要なパラメータのテストに焦点を合わせる
- RFテスト中のDUTの完全なHCI制御
- 埋め込みインターフェイス
- 自動検出レベルコンバータ
- 同じUSBインターフェイスポートを介してすべてのデバイスへのインターフェイス
- シングルまたはデュアルDUTサポートで利用可能
- 一般的に利用可能なすべてのBLEチップセットをサポート
- 競争力のある価格

TESTER INTERFACES



USB to DUT Status LED's UART 2 & 4 wire to DUT with auto-sensing level converter RF to DUT USB control interface Power

製造業

- BLE製品のインラインテスト用自動試験装置 (ATE) システム
- BLE製品の組み合わせテスト (ファームウェアのダウンロード、ベースバンド、RFテストなど) のためのATEシステム
- RTX2254のデュアルDUTサポートバージョンと組み合わせて使用されるATEシステムは、タクトタイムを短縮し、したがって機器の使用率を最適化します

品質保証

- 製造されたBLE製品の手動または自動のサンプルテスト

R&D

- R&D測定セットアップにおけるBLEデバイスの制御
- プロトタイプのRF性能の迅速な検証

測定機能

RTXは、BLEデバイスの製造元にとって費用対効果の高いソリューションを確保するため、主要なBluetooth低エネルギーチップベンダと協力して、RTX2254の主要測定パラメータを特定し実装しました。

主要測定パラメータ

- 送信電力
- キャリア周波数オフセット
- パケット誤り率
- 受信感度

多彩なドライバ

RTX2254には、統合されたHCIインターフェイスがあり、RTX独自のドライバをサポートするだけでなく、さまざまなBluetoothチップメーカーのドライバもサポートしています。この機能により、ユーザーは標準のHCIコマンドとベンダー固有のコマンドの両方をサポートできます。

主な機能

- BLEドライバ専用のチップベンダーと共存できる
- すべてのHCIコマンドやファームウェアのダウンロードなどをサポートします。
- RTX2254とDUTのリモートコントロールが可能
- GUI、APIドキュメント、サンプルコードなどとともにソフトウェアパッケージに含まれています。

